

# 神川の歴史を歩いて発見

文化財とは、日本の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日まで守り伝えられてきたわたしたちの貴重な財産です。神川町にも、長い歴史の中で受け継がれてきた文化財が数多く残されています。

広報かみかわでは、町の文化財の魅力や地域の歴史の面白さをもっとみなさんに伝えたいとの思いのもと、平成29年6月号からコラム『かみかわの歴史・発見』の連載を開始し令和7年11月号で50回を迎えました。今回は、その連載の中からいくつかの文化財を地図とともに紹介します。町歩きを楽しみながら、神川町の歴史や文化にふれてみませんか。身近な場所に残る歴史の発見を、ぜひ探してみてください。

令和4年3月号  
第29回

広報かみかわ「かみかわの歴史・発見」のバックナンバー  
上段:広報かみかわ発行号 下段:かみかわの歴史・発見掲載番号  
2次元コードを読み取ると町ホームページから詳しい情報がご覧いただけます。

## こんな服装で出かけよう



**長袖・長ズボン**  
草木や枝によるけが、虫さされなどを防ぐことができます。自然の多い場所を歩く際も安心です。

**帽子**  
日差しを防ぎ、熱中症対策になります。長時間の散歩でも体への負担を軽減できます。

**リュック**  
両手が空くため、坂道や足元が不安定な場所でも安全に歩くことができます。飲み物なども持ち運びやすくなります。

**スニーカー**  
砂利道や坂道などでも歩きやすく、足への負担を軽減します。滑りにくい靴がおすすめです。



令和4年3月号  
第29回

①六地藏塔 (関口40-1)

主に戦国時代に盛んに作られた石塔で、側面に6体の地蔵像が彫られているものを言います。大字関口の幸春院に埼玉県史跡記念物に指定されている六地藏塔があります。六地藏塔は九州地方に多く分布していて、関東地方で見られるのは珍しいと言われています。



②中央公民館文化財展示室 (植竹867-2)

中央公民館では、神川地区の古墳から出土した副葬品や埴輪を中心に展示しています。誰でも気軽に文化財に触れることができます。

今回紹介する文化財の場所は登山道も含まれます。けがをしないように動きやすい服装でお出かけください。

問合せ  
生涯学習課 文化財担当  
TEL: FAX 0274(52)25886